

議会フロアの「喫煙室」設置、撤回提案へ 長崎市新庁舎 検討会座長が意向

7/23(土) 12:30 配信 45  



長崎市の新庁舎建設を巡り、市議会が議会フロア（5階）への喫煙室設置を内部の検討会で決定し、批判の声が上がっている問題で、座長を務める毎熊政直議員は22日、検討会を25日に開催し撤回を提案する意向を明らかにした。同議員は取材に「市民の理解が得られないと判断した。『喫煙室はもう造らん』と賛同してもらうよう提案したい」と述べた。

新庁舎は11月末完成、来年1月開庁予定。議長の諮問機関「新市庁舎建設に係る議会機能整備検討会」（市議11人）は6月17日、賛否の声が出る中、工期が差し迫っていることなどを理由に喫煙室設置の方針を決めた。

2020年4月に全面施行された改正健康増進法は受動喫煙対策を強化。このため、市は新庁舎で、同法が認める特定屋外喫煙場所も含め設置しない方針。ただ、議会フロアは「他の行政フロアと機能が異なる」などとして、同法が認める喫煙専用室設置について「議会の意向を尊重する」としている。

検討会の6月の決定を受け、「5階のみ喫煙可は市民の理解が得られない」などとして、市医師会や県保険医協会、日本禁煙学会が撤回や中止を求める要望書を市と市議会にそれぞれ提出した。

長崎市新庁舎の喫煙室 見直しの方向で協議

7/22(金) 19:44 配信

53



テレビ長崎

長崎市の新庁舎5階の議会フロアに喫煙室を設置する案について市議会は、7月25日に検討会を開き、見直しの方向で協議することになりました。

喫煙室の設置は6月の、市議会の非公開の会合で決まりました。

行政機関の庁舎などは改正健康増進法により敷地内禁煙ですが、会合では「議会フロアは他のフロアと位置づけが異なる」と主張しています。

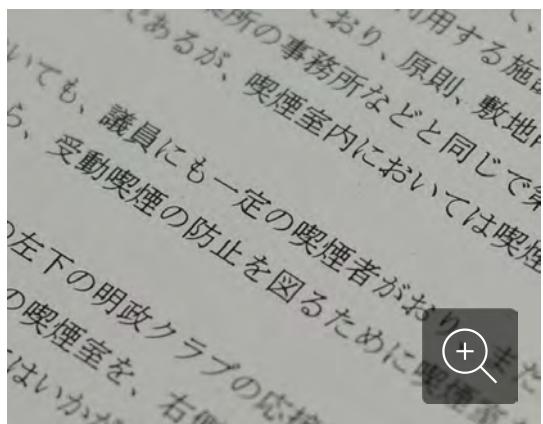
喫煙室の設置をめぐっては市の医師会などが撤回を求めていました。

テレビ長崎

長崎市議会喫煙室 「議員に喫煙者いる」市議提案 ／長崎

地域

毎日新聞 | 2022/7/22 地方版 有料記事 753文字



「議員にも一定の喫煙者がいる」などと市議会フロアへの喫煙室設置の提案理由が記された市議の検討会の協議結果報告書

建設中の長崎市新庁舎5階の議会フロアに喫煙室を設置することを市議の検討会が非公開会合で決めた問題で、喫煙室設置は市議が「議員にも一定の喫煙者がいる」などの理由で提案していたことが、毎日新聞が公文書開示請求で入手した市議会の協議結果報告書

で判明した。ただ、議会側は「議会内部の協議」として議事録を作成しておらず、意思決定までの詳しい議論のプロセスを記録から知ることはできない。【樋口岳大】

協議結果報告書を公文書開示請求で入手 議事録なく詳細見えず 一部会派から反対意見▽法的に可能▽喫煙者にも権利▽工期に影響も

議長の諮問機関「新市庁舎建設に係る議会機能整備検討会」が6月17日に開かれ、議会からは1人会派を除く6会派の市議

11人、市側からは日向淳一郎企画財政部長らが出席した。

報告書によると、座長の毎熊政直市議が「議員にも一定の喫煙者があり、また、議会にご用のある喫煙者もいることから、受動喫煙の防止を図るために喫煙室を設置してはどうか」と提案。「一部会派から反対意見もあった」というが、法的に議会フロアに設置可能▽喫煙者にも喫煙する権利がある▽今回決定しないと今後の工期に影響を及ぼす——などの理由で、喫煙室2カ所を設置することを決めた。

ただ、議会事務局によると、「内部の協議で、議事録作成のルールがない」として議事録を作成しておらず、出席市議の賛否の意思表示やその理由などの具体的な発言内容を記録で確かめることはできない。

県保険医協会も中止要望

喫煙室設置を巡っては、日本禁煙学会や市医師会が撤回を要望。県内の医師と歯科医師計1890人でつくる県保険医協会も20日、「市議会の施設は公費で運営され、公共性が極めて高い」として、田上富久市長と深堀義昭議長宛てに設置中止を要望した。